

消費者だより

役員・理事からのメッセージ

(藤井 真理子)

新年明けましておめでとうございます。

昨年、当会は発足50周年を迎え、記念講演を開催することができました。50年の歴史を顧みれば、食品に関する勉強会、青空市場の開催など多岐にわたり多くの活動を楽しく賑やかに取り組んでいた様子が伺えます。近年では“賢い消費者になろう”を合言葉に、マイバッグ持参の推進、エコキャップの回収、出前教室など時代に合わせた活動に取り組んでいます。

そして、SDGsについても力を入れております。

私たち消費者を取り巻く環境は、日々変化しております。気候変動による異常気象での災害、高齢者や若者を狙った悪質な消費者トラブルなど、多くの課題を抱えております。不安定な社会の中で、私たちの活動は重要な役割を担っていると思います。10年、20年先の未来に繋げていけるよう今後も力を入れて活動に取り組んでまいります。今後も皆様にはお世話になりますが、ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



活動紹介 (I)

○敦賀市消費者連絡協議会創立50周年記念講演会を開催

10月20日(金)、市立図書館3階研修室において、創立50周年記念講演会「潜入ジャーナリストから見た詐欺・悪質商法の事例と注意点」を開催しました。

50年前を振り返ると、消費者活動も社会状況の変化と共に大きく変遷してきたように思います。オイルショックによる物不足や価格急騰、サラ金被害の続出など、消費者被害との戦いが続いています。

今回の記念講演会は、今なお社会問題となっている「詐欺や悪質商法」に遭わないために」をテーマにしました。



会員からのメッセージ



講師は、TVで拝見する多田文明氏で、私たちにとって身近に遭遇する内容ばかりで、よく耳にする「オレオレ詐欺」もあるが、コロナ便乗詐欺、副業トラブル、お試し定期購入トラブルが挙げられました。そして、一度引っかけた人は、また被害に遭う人が多く、詐欺や悪質商法は、点ではなく、線で捉えること、嘘やごまかしで消費者を惑わす、言葉巧みにつけいてくる。弱みにつけこまれないための注意点として「はい」とすぐに返事をしない、曖昧な返事はしないなど、私自身も再度確認する良い機会をいただきました。(奈良英子)

○市内研修会で“敦賀のまち歩き”を愉しむ

11月7日(火)、当日は曇り空ではありませんでしたが、雨も降ることもなく、少し肌寒い程度。9名が参加しました。

増田ボランティアガイドの名案内で、まず氣比神宮からスタート。昔と現在の違いなど、いろんな話が聞けました。氣比神宮の大鳥居は、奈良の春日大社一ノ鳥居、広島の大鳥居とともに、日本三大鳥居と並び、いずれも木造で重要文化財に指定されています。

その後、昼食をとり、相生の方へ再びスタートし、晴明神社、博物館へと向かい、博物館では、定休日ではありませんでしたが、入ったところに学芸員の方がおられ、少し話を聞くことができました。



ました。建造物の頑丈さにびっくりしました。

隣の山車会館では、見事な迫力に感動しました。このような機会がなかったら知り得ないことばかりです。



敦賀には何も無いと言う人がいますが、なんのなんの、こんなに素晴らしい魅力があり、歴史のある敦賀、他にはありません。歩く機会をまた、どんどん増やし、まだまだ敦賀を知りたいと思いました。



活動紹介(Ⅱ)

〇つるが環境フェアに出展

11月25日(土)、きらめきみなと館において「つるが環境フェア2023 未来につなぐ自然資源(おたから)！なんでもあんで〜つるがスキスキ」が開催されました。

今年は21の企業や団体が参加し、それぞれのブースに分かれて展示や啓発を行いました。当会も、児童クラブへの出前教室や研修旅行、環境への取り組みなど日頃の活動を紹介する展示と、体と環境にやさしい



石鹼販売などの啓発活動を行いました。



今年の環境フェアでは、3人一組で市内のごみを拾いポイントを競う「スポGOMI in Turuga!」が開催され、家族連れや学生たちがゼッケンをつけて賑やかに集まっている姿が印象的でした。

会場では、「マイクロプラスチックストーリー」が上映されました。ニューヨークの小学生が自分たちの視点でプラスチック汚染問題を考え行動を起こしていく長編ドキュメンタリーであり、未来に生きる子どもたちのために、今、私たち大人がもっと真剣に地球環境について考え、行動していかなければならないと実感させられるものでした。



環境問題の取り組みは、一人一人の意識変革と、自分にできることは何かを考え、具体的に実践していくことから始まると思います。学校などで多くの子どもたちにも見てほしい内容だと思いました。

また、市内の海岸で毎月1回、清掃活動を行っている“Team Clean Blue”による「海洋ごみパネルディスカッション」では、何のために何故活動するのかについて本音トークを楽しみました。

その他、企業や団体のブース展示や環境特別講演会、寄せ植え作りやエコ工作、フードドライブ取組など、多くのプログラムがありました。

環境についても、見て、知って、理解して、できることから実践することが大切ですね。

インフォメーション

〇今後の活動予定

☆味噌づくり

- ・日時：2月 8日(木) 13:00~15:00
- ・場所：JA小浜(隣接の建物)
- ・内容：ふるさとの味五徳味噌をつくります。(一人10Kgの生味噌)
- ・参加費：4,500円
- ・募集数：先着12名



☆勉強会『消費者被害に遭わないために』

- ・日時：3月 8日(金) 11:00~12:00
- ・場所：南公民館(2階研修室)
- ・講師：消費生活相談員
- ・内容：最近の消費者トラブルの傾向や敦賀市における発生状況、対策について学習します。



〇会員を募集しています

- ・あなたの周りに、消協の活動に関心のある方はいらっしゃいませんか？ 消協では「賢い消費者になろう」を合言葉に、研修、勉強会、啓発活動を行っています。
- ・私達の生活に役立つことを、一緒に学び実践しましょう。ご友人もお誘いいただき是非ご加入ください。

〇体と環境に優しい石鹼利用を推奨しています。

- ・お問い合わせは以下までお願いします。

☎ 藤井 真理子 ☎ 090-5179-2056

編集後記

「一年の計は元旦にあり」

新型コロナも5類に移行し、気持ち的には楽になりました。

今年3月には北陸新幹線が開業するので、カウントダウンが始まっています。消協も計画を立てた事柄を実行し、より良いお知らせをお届けしたいと思っています。



＊ 会員相互の信頼を軸として！ ＊

